

## 国語解説

1

(文章の大意)

良太が両親と東京オリンピック開催について会話をしている場面。その話題をきっかけに、近年急速に進む社会のグローバル化にふれ、異文化の外国人との接し方について考えている。良太は、本当のコミュニケーションとは表面的な言語の壁を越えるだけでなく、「異文化を認める」という姿勢が必要であることを教えられる。また、一方的に相手の文化を認め、それに寄り添うだけでなく、自分の考えを主張し、相手に理解してもらおう努力も必要であると述べられている。

問1 「習慣」を「週間」などとしないうちに注意が必要である。日ごろから同音異義語はしっかりと学習してほしい。

問2 「地球規模」という意味の外来語としては、他に「ワールドワイド」などがある。

問3 記号選択問題ではあるが、「自分で考えて」とあるように、本文中に正解は明記されていない。設問のテーマである「文化のちがい」について、日ごろからいかに関心を抱いているかが問われている。また、あくまで西洋との対比であることを忘れてはならない。

問4 直前の父のセリフの中で、「具体的にどうすれば」とある点に注意する。「くつをぬぐ」というような具体的な行動が書かれていないものは誤答とした。

(誤答例) 日本の文化を理解して合わせるべきだった

問5 「以心伝心」は日本人の美德としてよくあつかわれる言葉であるのでしっかりと覚えておいてほしい。漢字にも注意すること。

問6 本文ではすでに「外国人とうまく付き合うためにはどうすべきか」というテーマに対する解答例が二つ挙げられている。本問は、その二つの意見のどちらがより大切と思うかを問うものであるので、「あなたの意見」とあるが、いずれでもない第三の意見を求めているのではない。したがって、本文の内容に即していないものや、二つの意見の説明に終始するなどどちらの立場かはっきりしないものは減点した。

(解答例) 自分の意見をはっきり言うことのほうが大切だと思う。なぜなら、いくら外国人が日本の文化や考え方を理解しているつもりでも、それにあてはまらない場合もあるから。

(別解例) 相手の国のことをよく理解して、それに合わせることのほうが大切だと思う。なぜなら、相手の国の文化も理解せず

その人の笑顔<sup>えがお</sup>を見ているだけで、こちらまで明るい気分になってくる人がいる。それは「自分を大切にしている人」である。自分を大切にする。それは、ものごとを慎重<sup>しんちょう</sup>に考える、慎重に行動するということにもつながる。残念ながら、自分を大切にしていない人は、心からおおらかに笑うことがおぼつかしい。

親しい友人たちと趣味の話に夢中になっていると、仕事のこともイヤな出来事のことでもすっかり頭から消えてくれるから、ほんとうに心置きなく気持ちよく笑うことができる。楽しく笑いながら生きていく。そのために、もっとも大切なことは、やはり「円満な人間関係」だろう。友人、家族、仕事仲間といった人たちとうまくやっていけてこそ、思う存分に楽しく笑えるのである。おだやかな、あたたかい人間関係に囲まれながら生きていくことができれば、それだけで笑顔の花は、そこらじゅうに咲き乱れてくれるのだ。円満な人間関係、そしてのびやかな笑顔にあふれた人生のためにも、ぜひ、周りにいる人を大切に思いながら生きていってもらいたい。

だから愛され、やさしい笑顔で「ありがとう」と言える人には「うつ」も寄りつかない。笑う門<sup>かど</sup>から「うつ」はもちろん、さまざまな病気が逃<sup>に</sup>げてゆくのだ。時が経<sup>た</sup>つにつれてみるみる体調が回復していく状態の「時薬」や、一日経つごとに病状がよくなる「日薬」と同様に「わらいぐすり」という言葉も、おそらくあるだろう。

問1 本文中で述べられている内容を二点にまとめて書くこと。本文「中略」の前後で一つずつ説明されている。

一つ目のポイントは、本文十四行目に書かれている「自分を大切にしている」ことである。その後「自分を大切にしている人は心から笑うことができない」とも述べられている。

二つ目のポイントは、本文三十三行目に書かれている「円満な人間関係」である。どちらも「          」で強調されているため、ぜひとも読み取ってほしい。

前半部分について、「ものごとを慎重に考えて行動する」というのは「自分を大切にする」ことの一つの例であるため、それのみを書いた答えは減点した。また、後半部分についても「周りの人に感謝する」「周りの人を大切にする」というのは円満な人間関係を築くための手段にすぎないので、それのみを書いた解答は減点した。

(減点例) ものごとを慎重に考えて行動することと、友人、家族、仕事仲間など周りにいる人に感謝をして大切にすること。

問2 本文中の「ときぐすり」や「ひぐすり」の説明をヒントに考える。

ときぐすり ↓ 時が経つにつれて体調が回復する

ひぐすり ↓ 一日経つごとに病状が良くなる

という内容から、

わらいぐすり ↓ わらうごとに体調が良くなる

という予想ができる。あとは、その内容に即した体験談を述べれば良い。

※ なお、解説の内容とは別に、誤字脱字<sup>ごじだつじ</sup>などの表記ミスや文法上の誤り<sup>あやま</sup>などについては減点対象とした。